

コロナ禍における町内公共交通事業者の感染防止対策に係る取組について

【概要】

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、町内公共交通の利用が落ち込んでいる状況にあります。その背景には、外出自粛などに起因するところもありますが、車内の密な状況、不特定多数の方との接触等、感染対策に対する不安も影響していると考えられます。

こうした利用者の不安を払拭すべく、いわない循環バス「ノッタライン」を始め、町内公共交通に係る新型コロナウイルス感染防止対策に係る取組について取りまとめましたので、ご報告いたします。

なお、取りまとめた内容については、広報いわない、岩内町ホームページにて掲載する予定です。

【感染防止対策に係る取組について】

1. 共通の取組

- ・マスク、手袋の着用
- ・車内の定期清掃（拭き取り、除菌作業）
- ・車内にアルコール除菌スプレーの設置
- ・走行中の空調（エアコン）や換気装置を使用した定期的な換気
- ・乗務員の出勤時に健康状態チェック
- ・業務中の手洗い、うがい、手指消毒等衛生管理の徹底

2. いわない循環バス「ノッタライン」、岩内町円山地域乗合タクシー

- ・車内の抗菌加工（令和3年1月実施予定）

3. 路線バス、ターミナル

- ・ターミナルの定期的な換気、除菌作業
- ・待合所のイスに距離を開けて座るよう張り紙

4. タクシー・ハイヤー

- ・キャッシュレス決済の導入
- ・運転席を覆う防護スクリーンを設置
- ・全車で抗菌加工を実施
- ・待合室に空気清浄機を設置（一部）